

令和4年6月吉日

保護者 各位

宮城教育大学附属小学校 PTA  
会 長 芳賀 早織  
保健体育委員長 谷 健太

### 令和4年度救命救急講習（WEB講習の閲覧）について

向暑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

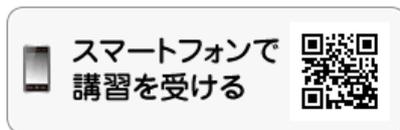
さて、例年いざという時の救命率の向上のため附属小学校 PTA で企画している「救命救急講習」ですが、本年も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染防止の観点から講師をお呼びしての講習ではなく下記のとおり WEB 講習の閲覧というかたちをとらせていただきました。

リンク先の仙台市消防局 HP の中では救命救急講習閲覧の他にも止血の方法や、応急手当の方法をすぐに調べることができる「救命ナビアプリ」がダウンロードできますので、ご家族で有事の際の対応について考える機会としていただければ幸いです。

### 記

#### 1 WEB講習の閲覧方法

パソコン、スマートフォン、タブレット端末で下記 QR コードまたは URL から仙台市消防局 HP に入ってください「応急手当 WEB 講習（e-ラーニング）」を受講していただきます。



又は <https://www.sendai119.jp/sp>

#### 2 実施期間

実施期間は設けておりませんのでお時間のある時に受講して下さい。

#### 3 その他

保健体育委員よりご質問をお受けしましたので、仙台市消防局に問い合わせご回答をいただいております。（別紙「新型コロナウイルス禍において実際に救命処置が必要となった場合の対処方」参照）

以上

・新型コロナウイルス禍において実際に救命処置が必要となった場合の対処方について

回答者：仙台市消防局青葉消防署 警防課 救急係 係長 千田 真一様

Q： 新型コロナウイルス禍において実際に救命処置が必要となった場合の対処方（通常と違う点）についてご教授いただきたいと思います。

A：結果から言うと「正解がなく、難問」です。

一般的な「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による心肺蘇生法」の考え方をお伝えします。

<基本的な考え>

- ・胸骨圧迫（心臓マッサージ）は、エアロゾル（ウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気）を発生させる可能性があるため、新型コロナウイルス感染症が流行している状況下では、全ての心肺停止傷病者に感染の疑いがあるものとして対応します。
- ・成人に対しては、人工呼吸を行わずに胸骨圧迫とAEDを使用する。
- ・子どもに関しては、講習を受けて人工呼吸の技術を身に付けていて、人工呼吸を行う意思がある場合には、人工呼吸を実施する。  
（子供の心停止は、呼吸障害を原因とすることが多く、人工呼吸の必要性が高い）

以上が「基本的な考え」です。

つまり「感染リスクを減らしながら対応する」という事になります。

具体的な対策としては、

- ・エアロゾルの飛散を防ぐために傷病者の口元にハンカチやガーゼを胸骨圧迫前に当てる。
- ・救助者自身がゴーグル（メガネ）やマスク（N95マスク等）を装着する。
- ・室内であれば、換気を出来る限り良くする。
- ・傷病者と救助者の顔を近づけないようにする。
- ・処置を行った場合には、処置後にまず手指等をアルコールで消毒を行う。  
等の対処方法が感染リスクを減らすと思われま。

※ 感染の危険などを考えて人工呼吸を行うことにためらいがある場合には、子供であっても胸骨圧迫だけを続けることになります。

※ 千田様のご回答をそのままお伝えするため、メールの内容を転載しております。